

2011 (平成23) 年7月26日 作家莫言VS弁護士坂和章平 対談 (年表)

弁護士坂和章平	莫言	毛丹青
<p>1949年1月26日、松山市に生まれる</p> <p>52年、3歳</p> <p>55~61年、小学校</p> <p>61~63年、愛光学園(中学) 中1・中2、劣等生 将棋、卓球</p> <p>64~66年、愛光学園(高校) 高2・高3、大学受験勉強</p> <p>67~71年、大阪大学 大1・大2、学生運動に没頭</p> <p>70年1月26日、21歳の誕生日に我妻 『債権総論』購入。司法試験の勉強を開始 <b>70年、安保</b></p> <p>71年10月、司法試験合格 72~74年、第26期司法修習生</p> <p>74年、大阪弁護士会登録 大阪国際空港弁護団員として活動 (約5年間)</p> <p>79年、独立 西淀川公害訴訟の気象班長として活動 (約4年間)</p> <p>84年~、都市問題に関与 以降今日までライフワークに</p> <p>84~02年 安倍野再開発訴訟</p> <p>84~92年 モノレール訴訟</p> <p>88年6月24日、安倍野訴訟控訴審判決 (一審判決取消し)</p> <p><b>95年1月17日、阪神・淡路大震災</b> 95~00年 芦屋中央地区 まち協顧問</p> <p>01年、事務所移転、ホームページ開設</p>	<p>85年『苦悩する都市再開発』</p> <p>87年『岐路に立つ都市再開発』</p> <p>89年『安倍野再開発訴訟の歩み』</p> <p>90年『都市づくり弁護士奮闘記』</p> <p>95年『震災復興まちづくりへの模索』</p> <p>95年『モノレール訴訟顛末記』</p> <p>96年『実務大系』</p> <p>00年『実況中継 まちづくりの法と政策』</p> <p>01年『Q &amp; A改正都市計画法』</p> <p>02年『実況中継』</p> <p>03年『都市計画法の手引』</p>	<p>1955年2月17日、山東省高密県に生まれる 8人兄弟の末っ子</p> <p>61~65年、小学校</p> <p>65年、小5で退学 孤独と飢えの時代</p> <p><b>66~77年、文化大革命</b></p> <p>76年、人民解放軍に入隊 79年、勤務ぶりや政治姿勢を認められて抜擢され、軍の中核 機構のひとつである解放軍総政治部へ転属 軍務のかたわら小説や戯曲を書くようになり、81年から作品 発表 84年、解放軍芸術学院文学科に入学。作家への道が開けたと 同時に、少年時代から抱きつづけていた「大学への夢」を実現</p> <p>85年、デビュー作『透明な赤蕪』</p> <p>86年、『赤い高粱』 87年、映画化。張芸謀監督『紅いコーリャン』 88年、ベルリン国際映画祭金熊賞受賞</p> <p>96年、『酒国 特捜検事丁鈎児の冒険』</p> <p>99年、『豊乳肥臀』</p> <p>99年10月30日、東京講演会(日本中国当代文学研究会主催 「莫言先生を囲む会」)で初来日</p> <p>02年、大江健三郎が毛丹青とともに山東省高密県を訪問</p> <p>02年、『至福のとき』</p> <p>03年、『白い犬とブランコ』『白檀の刑』</p>
		<p>1962年、北京にて生まれる</p> <p>68~73年、小学校</p> <p>74~76年、中学校</p> <p>77~79年、高校</p> <p>85年、北京大学卒業</p> <p>86年、中国社会科学院の助手研究員</p> <p>87年、日本へ</p> <p><b>89年、天安門事件</b></p> <p>01年、『につぼん虫の眼紀行』</p>

<p>02年11月26日、阿倍野訴訟上告審判決 (上告棄却) ↓</p> <p>08年3月、毛丹青と知り合う 08年4月、蘇童歓迎座談会に出席 08年8月、上海旅行 出版打合せ</p> <p>09年3月、北京・上海旅行 『取景中国』の表紙撮影 09年8月、上海旅行 上海ブックフェアで『取景中国』を出展 09年9月、上海旅行 華東理工大学で合同講演 10年3月、大連・威海・青島旅行 大連理工大学で合同講演 定遠艦景区を公式訪問 青島海軍博物館の見学 11年、『名作映画には「生きるヒント」がいっぱい!』の中国語版の出版企画。7月、翻訳完成 12年夏、出版予定</p>	<p>03年『マンション円滑化法』 04年『実況中継』 04年『景観法』 05年『実務不動産法』 06年『実況中継4』 07年『建築基準法』 08年『津山奮闘記』</p>	<p>04年12月25日～05年1月5日、北海道旅行 →</p> <p>06年、『四十一炮』 06年9月、福岡アジア文化賞大賞を受賞 08年、『転生夢現』</p> <p>11年、『蛙鳴』</p>	<p>06年初、中国で『莫言北海道走筆』を正式出版</p> <p>09年、神戸国際大学の教授に就任</p>
--	---	---	---